



三菱コードレススティック クリーナー(家庭用)

取扱説明書

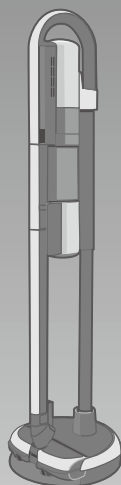
形名

エイチ シー ジェイディー ビー

HC-JD2B

エイチ シー ジェイ エム ビー

HC-JM2B



本書で説明している「ふとんブラシ・サッシノズル・ロングホース・付属品収納袋・回転ブラシ自動クリーニング機構」はHC-JD2Bのみ付属(搭載)しています。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

イラストは説明イメージです。実際とは多少異なります。

もくじ

ページ

特長	2
安全のために必ずお守りください	4
各部のなまえ	8
準備する(充電する・収納する)	10
●回転ブラシ自動クリーニング機構について	10
(HC-JD2Bのみ)	

使つまえ

お掃除する	12
上手なお掃除	14
ゴミをすてる	16

使いかた

お手入れ	
●サイクロンボックス	18
●パワーブラシ	20
●ふとんブラシ	22
●本体	23
●充電台	23
●充電端子部	23
●毛ブラシ・ロングノズル・サッシノズル	23

お手入れ


故障かな?と思ったら	24
●クリーナーの保護装置について	26
バッテリーの交換を依頼する	27
製品を廃棄する(バッテリーを処分する)	27
保証とアフターサービス	30
消耗部品	31
仕様	裏表紙

こんなとき

製品登録のご案内

ご購入製品の登録をしていただくと、製品に関するサポート情報や生活に役立つ情報などを提供させていただきます。

二次元コードから登録

充電台底面の二次元コードを読み取ると、 形名と製造番号を入力することなくカンタンに登録いただけます。

Webから登録

「三菱電機製品登録」で検索してください。

[三菱電機製品登録](#)

[検索](#)

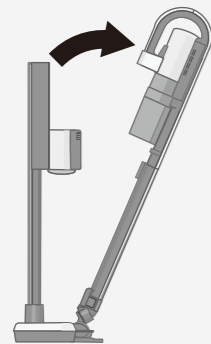
特長

ワンタッチ着脱でサッとお掃除

充電台からはずす ワンタッチでスティックにもハンディにも。

スティックで使う

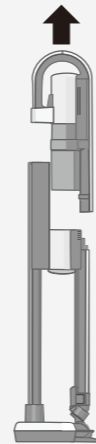
充電台を手で押さえながら、本体ハンドルを持って手前に引く



ハンディで使う

充電台を手で押さえながら、本体ハンドルを持ってまっすぐ持ち上げる

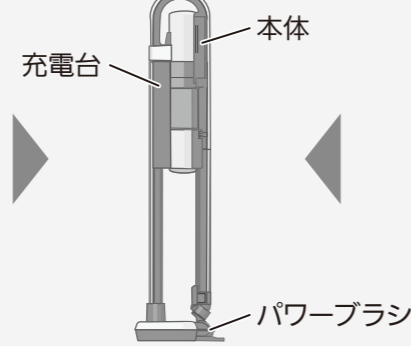
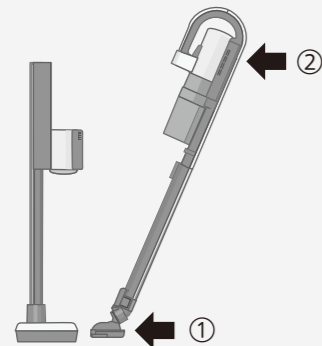
- 必ずパワーブラシまたは毛ブラシなどを取りつけてお掃除してください。
- 本体ハンドルをまっすぐ持ち上げないと、充電台からパイプがはずれる場合があります。



収納(充電)する 充電台にクリーナーを簡単にセット。 P11

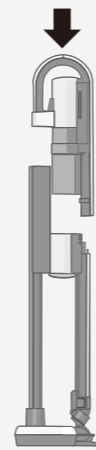
スティックの収納(充電)

- ①パワーブラシを奥まで押し込む
- ②充電台を手で押さえながら、本体を押し込む



ハンディの収納(充電)

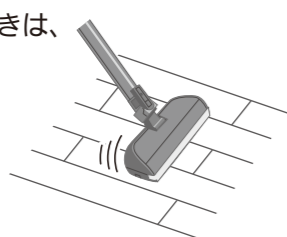
充電台を手で押さえながら、本体をまっすぐ充電台に押し込む



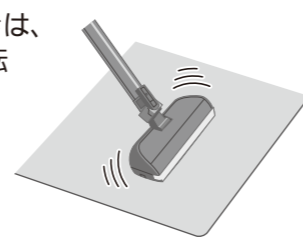
「自動」運転(パワーシフトモード)で効率よくお掃除 P12

パワーブラシでお掃除中、床面に合わせて吸込力を自動でコントロールします。

- フローリングなどのときは、吸込力を抑えて運転(「標準」運転)



- じゅうたんなどのときは、吸込力を強くして運転(「強」運転)



POWER SHIFT

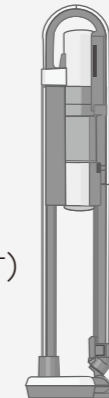
お掃除するたび、パワーブラシの回転ブラシを自動でお手入れ「回転ブラシ自動クリーニング機構」 P10 (HC-JD2Bのみ) (らくりーニングスタンド)

お掃除(運転)後、充電台にセットするたびに、パワーブラシの回転ブラシにからみついた髪の毛などを自動でクリーニングし、回転ブラシへのからみつきを抑制します。

お掃除(運転)後、クリーナーを充電台にセット

自動で回転ブラシを回転させて、からみついた髪の毛などを除去して吸引(バッテリー残量によって運転音が変わります)

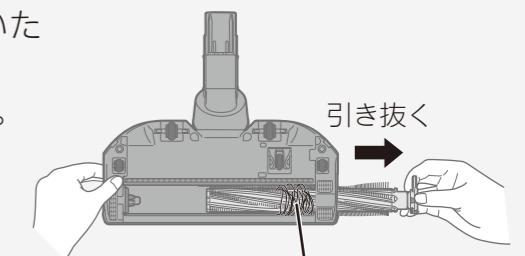
充電開始



- 必ずサイクロンボックスを取りつけて充電台にセットしてください。除去した髪の毛などを吸引できない原因になります。

「毛がらみ除去機能」で簡単お手入れ P20~21

回転ブラシを引き抜くだけで、回転ブラシにからみついた髪の毛などを除去します。簡単にお手入れできるので、清潔にお使いいただけます。



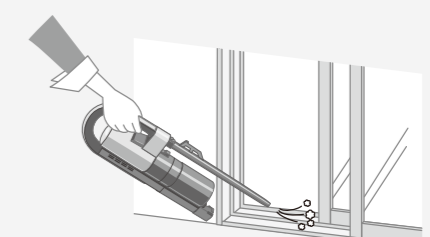
回転ブラシにからみついた髪の毛などが取れます。



- 回転ブラシのからみつきを抑えることで、お掃除がしやすくなり、ゴミの取れ具合にも差がでます。
- お掃除後はパワーブラシの裏面を確認してお手入れしてください。

エアブロー機能でゴミを一掃 P15

排気口から出る風を利用したエアブロー機能で、あきらめていた家具のすき間などもキレイに。吸い込みたくない砂ボコリなどを掃き出してスッキリ。



安全のために必ずお守りください①

<クリーナー・充電台について>

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
 ■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



危険

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があり、その切迫の度合いが高いもの。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



警告

火災・やけど・感電などを防ぐために



禁止

■引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いガラ、水、飲みものなど)
 [火災・感電の原因]

■改造しない、分解・修理しない

[火災・感電・けがの原因]
 修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

■廃棄時以外はバッテリーを取り出さない

[火災・感電・けがの原因]
 バッテリー交換は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

■運転中は回転ブラシや回転ストッパーに触れない

[けがの原因]
 特にお子さまにご注意ください。



■電源コードを回転ブラシに巻き込まない

[電源コードがいたみ、感電の原因]

■水洗いしない、風呂場などでは使わない

[感電の原因]

(以下のみ洗えます。サイクロンボックス・パワーブラシの回転ブラシ・毛ブラシ・ロングノズル・ふとんブラシ(HC-JD2Bのみ)・サッシノズル(HC-JD2Bのみ))

■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない

[感電・けがの原因]

■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

[感電・ショート・発火の原因]

■電源コードや電源プラグを傷つけない

(傷つけない・無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・重いものをのせない・はさみ込まない・加工しない)
 [破損して、火災・感電の原因]



指示を守る

■電源は交流100Vのコンセントを使う

[100V以外で使うと、感電・ショート・発火の原因]

■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

[差し込みが不完全だと、感電・ショート・発煙・発火の原因]

■本体のお手入れのときは、運転を止める

[感電・けがの原因]

■充電台のお手入れのときは、電源プラグを抜く

[感電・けがの原因]

■電源プラグのホコリなどは定期的に乾いた布でふき取る

[ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因]

■乳幼児の手の届かないところに設置し、お子さまがいたずらしないようにする

[感電・けがの原因]

■製品の安全な使用方法と危険性を理解している方のいるもとで使用する

[感電・けがの原因]

特にお子さまにご注意ください。

■異常・故障時には直ちに使用を中止する

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

[発煙・発火・感電・けがの原因]

すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は下記のとおりです。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。



禁止



指示を守る



指を挟まないよう注意
 (パワーブラシ表示)



注意

火災・感電・けがなどを防ぐために



禁止

■火気に近づけない

[本体の変形によるショート・発火の原因]
 [排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因]
 [バッテリーが発熱・破裂・発火する原因]

■吸込口をふさいで長時間運転しない

[発火の原因]

■排気口をふさがない

[発火の原因]

■パイプ・本体のピン穴・吸込口・本体のすき間に針金・金属物などを入れない

[感電・けがの原因]

■ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

[爆発・火災の原因]

■本体・パイプが床面に接した状態で掃除しない

[床面などに傷がつく原因]

■クリーナーと充電台を一緒に持ち運ばない

[落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

■本体ハンドル以外を持って本体を持ち運ばない

[落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

■ふとんブラシ(HC-JD2Bのみ)でふとん以外を掃除しない

[床面などに傷がつく原因]

■クリーナーを壁などに立てかけない

[転倒して、けがや床面などに傷がつく原因]

設置について

■不安定な場所に設置しない

[転倒により破損して、けがや床面などに傷がつく原因]
 特にお子さまにご注意ください。

エアブロー機能使用時

■ストーブや火に向けて使わない

[火災・けがの原因]

■人に向けて使わない

[けがの原因]

■ロングノズルの先端を家具などにぶつけない

[家具などに傷がつく原因]

パワーブラシについて

■車輪・回転ストッパー・ふきブラシ・フェルト部などが摩耗したまま使わない

[床面などに傷がつく原因]

■車輪などに髪の毛などがからみついたまま使わない

[床面などに傷がつく原因]

■横やななめに引きずったり、壁・床面などに強く押しあてたりしない

[床面や家具などに傷がつく原因]



指示を守る

■電源コードは電源プラグを持って抜く

[感電やショートして発火・火災に至る原因]

■長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

[絶縁劣化による感電・漏電火災の原因]

■サイクロンボックスを取りつけて運転する

[内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因]

■クリーナーを充電台にセットするときは、パイプ・パワーブラシを取りつける

[落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

ブリーツフィルター・プレフィルターについて

■必ず取りつけて運転する

[モーターや制御回路の発煙・発火の原因]

■お手入れ(水洗い)後は十分に乾燥させる

[破損した場合は交換する]

安全のために必ずお守りください②

<バッテリー(電池)について>



危険

発熱・破裂・発火・感電による事故や大けがを防ぐために



禁止

- 改造・分解しない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 火のそばや、炎天下の車中などで使わない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- ストーブなどの熱源のそばに放置しない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 火の中に投入したり、加熱したりしない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 充電端子部を金属などで接続しない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 指定機器以外の用途に使わない
(バッテリーはHC-JD2B・HC-JM2B) 専用です
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 水・海水・ジュースなどで濡らさない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 指定以外の充電器で充電しない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 充電台を介さずに直接電源コンセントや自動車のシガレットライターの差込口に接続しない
〔発熱・破裂・発火の原因〕



注意

火災・感電・けがなどを防ぐために



禁止

- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温になるおそれがある場所に放置しない
〔発熱・発火・漏液する原因〕



指示を守る

- 室温約5℃～約35℃の範囲で使う
〔発熱・発煙・破裂・発火の原因〕
- 製品廃棄時** P27~29
- バッテリーの金属端子部が露出したものは、ビニールテープなどで必ず絶縁する
〔ショートにより発火・発煙の原因〕
- バッテリーが漏液して皮膚や衣服についたときは、直ちにきれいな水で洗い流す
〔皮膚がかぶれたりする原因〕



警告

発熱・破裂・発火・感電による事故や大けがを防ぐために



禁止

- 充電・保管時の異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは使わない
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- ご使用済のバッテリーは一般家庭ゴミとしてすてない
〔すてられたバッテリーがゴミ収集車などで破壊されてショートし、発火・発煙になる原因〕
 - バッテリーを処分する P27~29



指示を守る

- 充電時、所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、電源プラグを抜く
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときには直ちに火気より遠ざける
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- バッテリーが漏液して目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受ける
〔放置すると液により、目に障害を与える原因〕

故障などを防ぐために

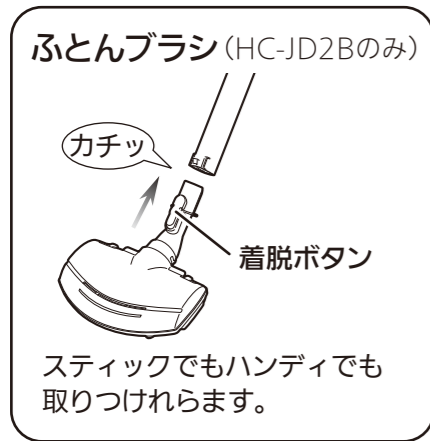
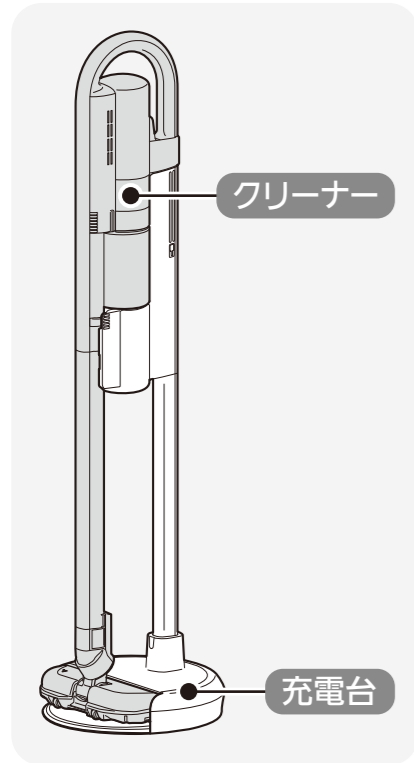


この製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。また、次のことをお守りください。

- パイプなどのピンにさわらない
- 吸込口・パイプの先で吸わない
(付属のブラシ・ノズルなどをつけて使用する)
- お手入れするときは、アルコール・ベンジン・シンナー・洗剤などを使わない
〔変質や変色・変形の原因〕
- 殺虫剤、消臭剤などをかけない
- エアブロー機能をお掃除以外の目的に使わない
- 次のようなものは吸わせない
〔故障や詰まり、異臭の原因〕
 - 水などの液体や、湿ったゴミ
 - ガラス、ピン、針、つま楊子、綿棒
 - 多量の砂や粉
(ペット用砂・パウダー状の粉など)
 - 除湿剤(湿気取り)
 - ペットなどの排泄物が付着したもの
 - くつした、ティッシュペーパー、ビニール袋、長いひも
 - カーペットのふさなど

各部のなまえ

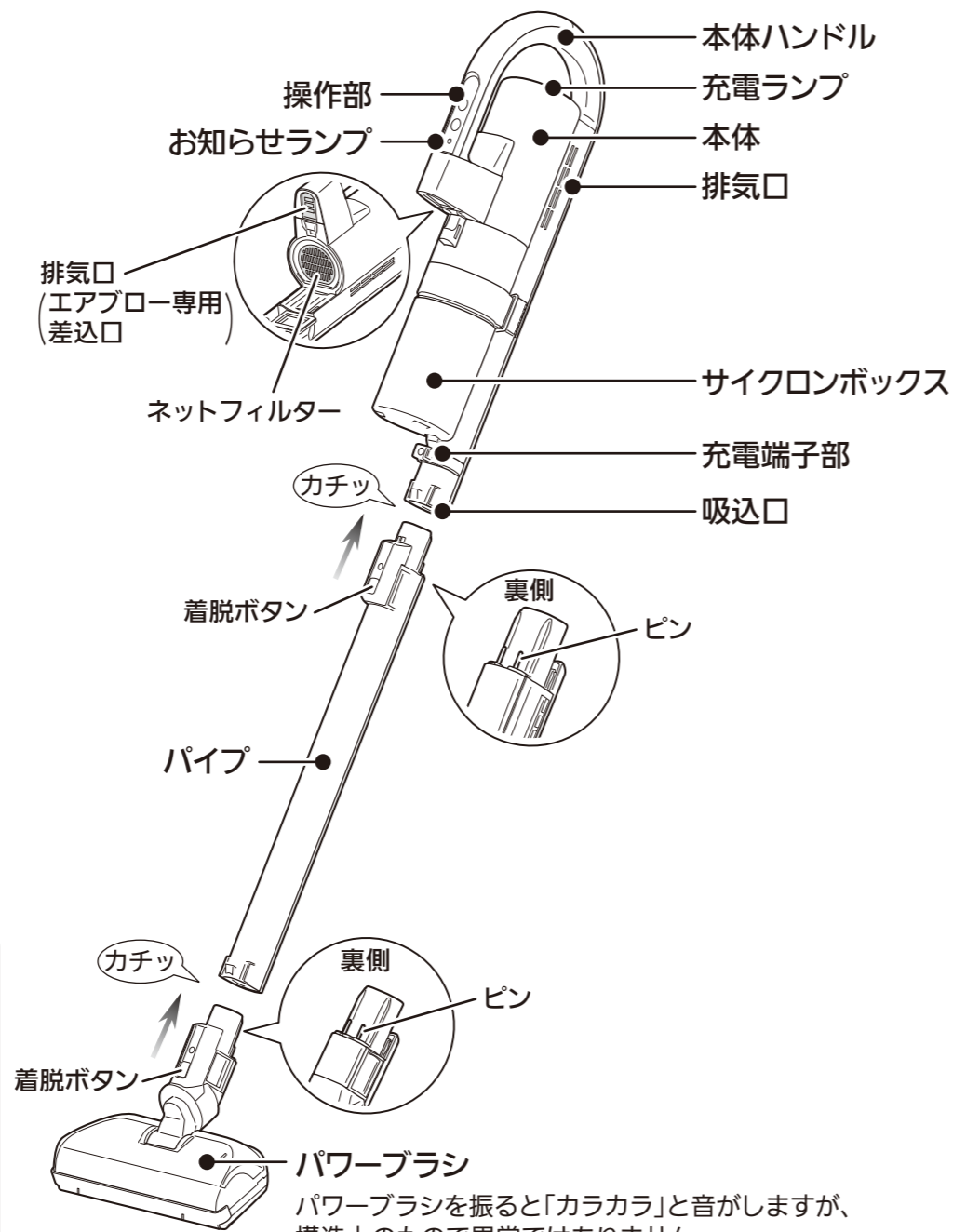
- パイプ・パワーブラシ・毛ブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、着脱ボタンを押しながらかいてください。



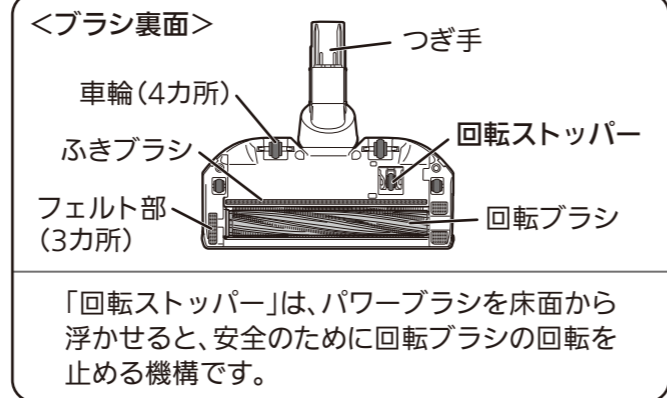
お知らせ

- 製品の一部に樹脂の色が変化して見える箇所がありますが、素材の見えかたによるもので、品質上問題はありません。
- 排気口以外のすき間から、モーターの熱で暖められた空気が出ます。
- 夏場などは、本体・排気の温度が熱く感じる場合があります。→異常ではありません。

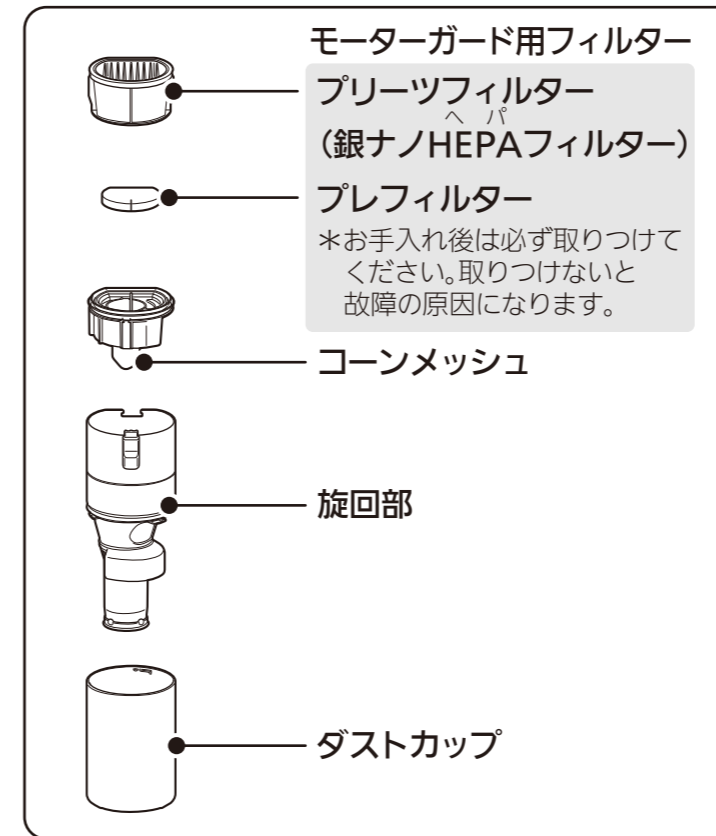
クリーナー



パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが、構造上のものではないです。

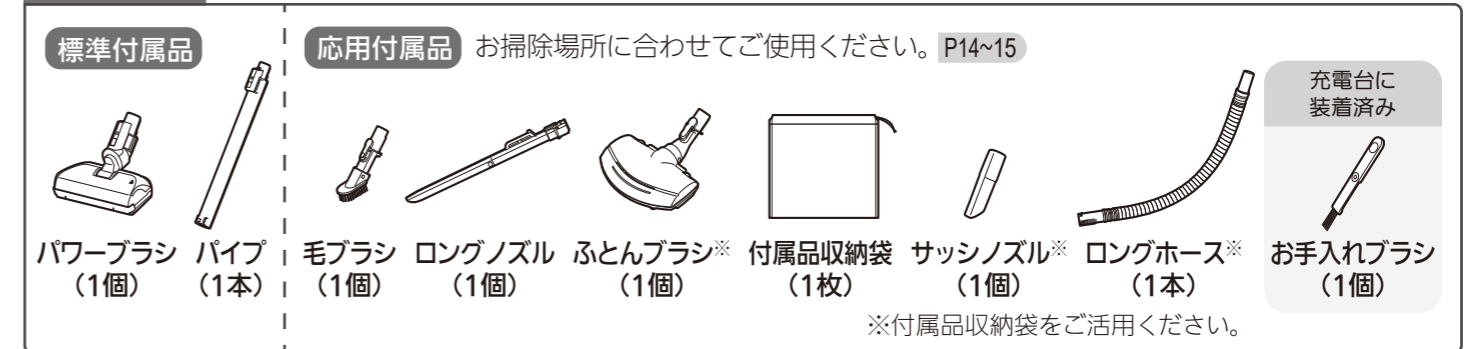


- ゴミをすてる P16~17
- お手入れ P18~19

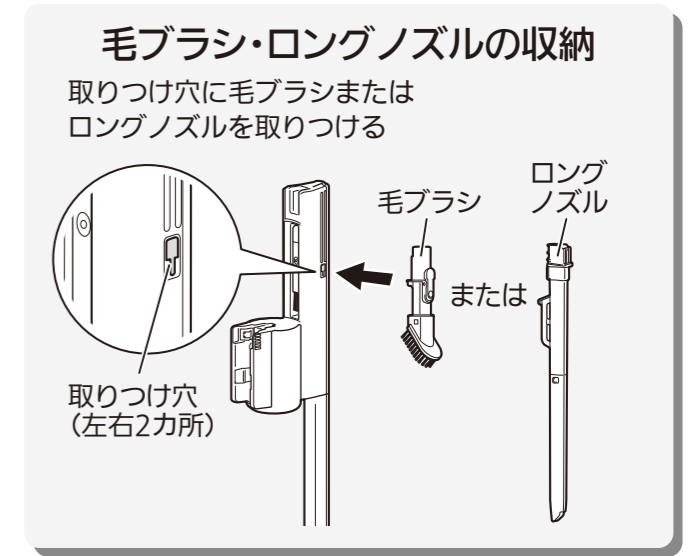
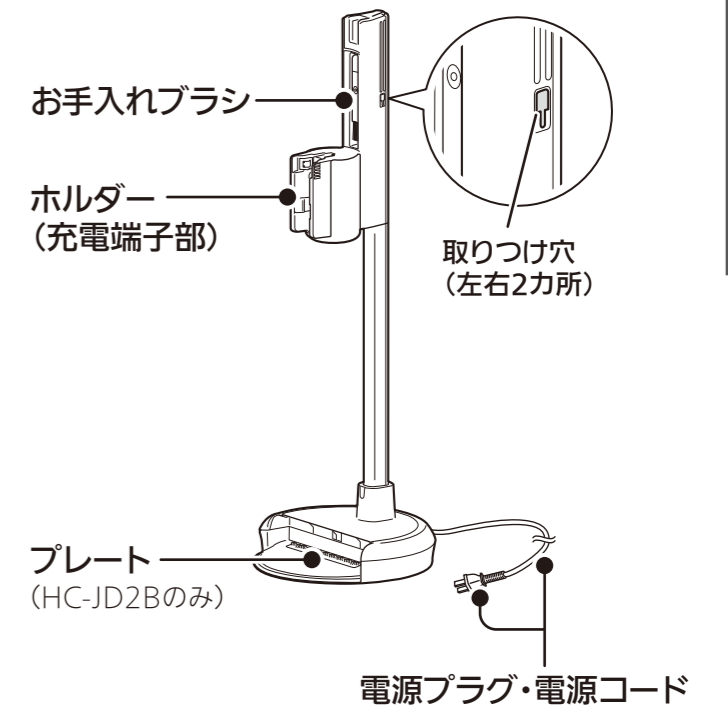


付属品

- ふとんブラシ・付属品収納袋・サッシノズル・ロングホースはHC-JD2Bのみ付属しています。
- 工場出荷時、ふとんブラシは付属品収納袋に入っています。



充電台



使つまえ

準備する(充電する・収納する)

注意

! クリーナーを充電台にセットするときは、パイプ・パワーブラシを取りつける指示を守る [落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

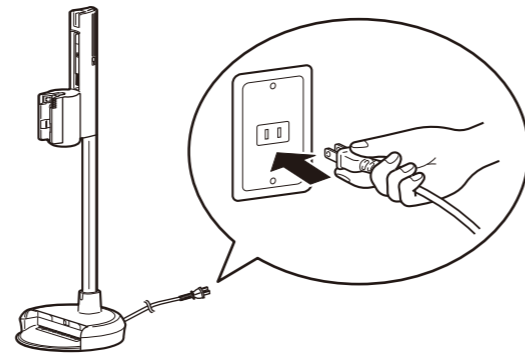
1 充電台を設置する

- 水平で安定した場所に設置する
(倒れたときに周囲の物が破損しない場所を) 選んでください
- 室温約5℃～約35℃の場所に設置する

設置について知っておいていただきたいこと

- 直射日光が当たっている場所や暖房器具の近くに設置しないでください。 [変形・変色・変質の原因]
- テレビやラジオにノイズが入ったときや、電波時計が正しい時刻を表示しないときはできるだけ離して設置してください。また、それらの機器と同じコンセントに電源プラグを差し込まないでください。

2 電源プラグを差し込む



お知らせ
電源プラグを差し込んだときに火花が出る場合があります。
(本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。異常ではありません。)

- おねがい**
- 必ず充電台を設置してから、クリーナーをセットしてください。
 - 移動するときは、充電台とクリーナーは別々に持ち運んでください。充電台とクリーナーをセットした状態で持ち運ぶと、クリーナーが充電台からはずれて落下する原因になります。

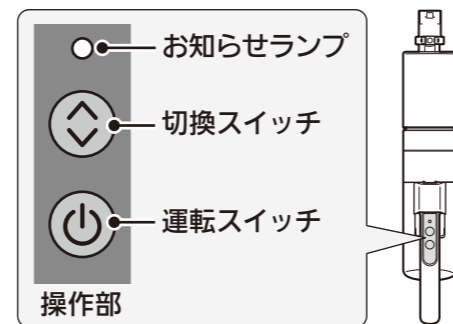
回転ブラシ自動クリーニング機構について(HC-JD2Bのみ)

運転後、クリーナーを充電台にセットすると、自動で数秒間パワーブラシの回転ブラシを回転させて、からみついた髪の毛などを除去します。除去された髪の毛などはサイクロンボックスに吸い込みます。(バッテリー残量によって運転音が変わります。故障ではありません)

- 回転ブラシ自動クリーニング機構を途中で停止したいとき
「運転スイッチ」を押す

- 工場出荷時は、「回転ブラシ自動クリーニング機構」が動く設定になっています。働かせたくないときは、下記の手順で設定してください。

- ① クリーナーを充電台からはずす
- ② 運転が止まった状態で、「切換スイッチ」を約4秒間長押しする
→お知らせランプ(赤)が約1秒間点灯し、設定完了
<「回転ブラシ自動クリーニング機構」が動く設定に戻したいとき>
上記①②を行なってください。
→お知らせランプ(緑)が約1秒間点灯し、設定完了



- 充電ランプ(青)が早点減するとき
→パワーブラシの保護装置が働いています。P20
パワーブラシをお手入れしてください。P20~21
- 回転ブラシ自動クリーニング機構の動作がいつもより短いとき
→クリーナーの保護装置が働いています。P26
ダストカップのゴミをすて、各部品をお手入れしてください。P16~19

- おねがい**
- からみついたゴミの種類や髪の毛の量によっては、除去できない場合があります。除去できない場合は、パワーブラシをお手入れしてください。P20~21
 - 充電台のプレート周辺にパワーブラシの回転によるこすれ跡がつかます。充電台をお手入れしてください。P23



- お知らせ**
- 回転ブラシ自動クリーニング機構が動作中、充電ランプは消灯します。
 - パワーブラシ以外のブラシ・ノズルでお掃除したときも、回転ブラシ自動クリーニング機構が動きます。(パワーブラシを取りつけずにクリーナーを充電台にセットすると、約1秒間動作音がしますが、故障ではありません)

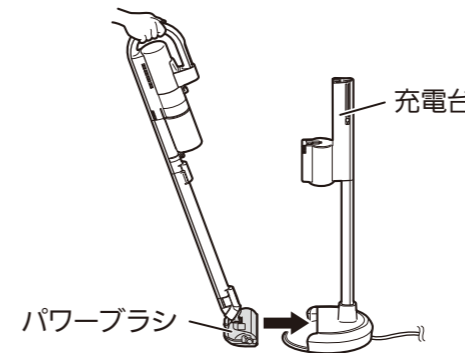
3 クリーナーを充電台にセットして充電(収納)する

- 工場出荷時はバッテリーが充電されていません。ご使用前に、必ず本体の充電ランプが消灯(満充電)するまで充電してください。
- 満充電にした後も、電源プラグを差したままにしてください。定期的に補充電をします。



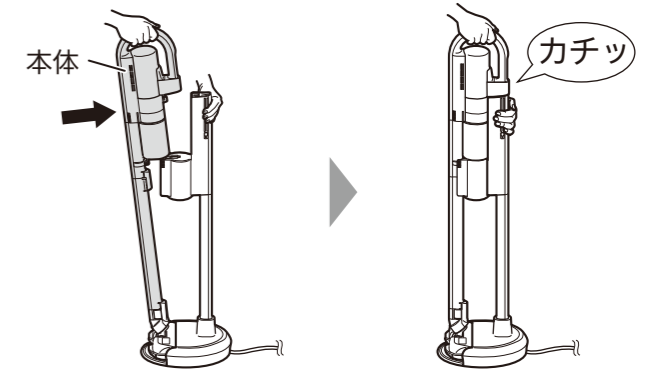
スティックの充電(収納)

- ① パワーブラシを
充電台の奥まで押し込む



- ② 充電台を手で押さえながら、本体を押し込む

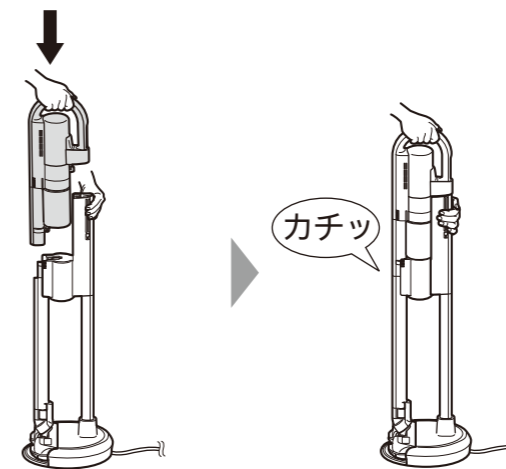
- 充電ランプ(青)が点灯していることを確認してください。
- HC-JD2Bは、回転ブラシ自動クリーニング機構 P10 が動いたあと、充電ランプ(青)が点灯します。



ハンディの充電(収納)

- 充電台を手で押さえながら、
本体をまっすぐ充電台に押し込む

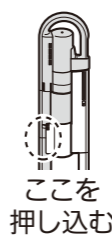
- 充電ランプ(青)が点灯していることを確認してください。
- HC-JD2Bは、回転ブラシ自動クリーニング機構 P10 が動いたあと、充電ランプ(青)が点灯します。



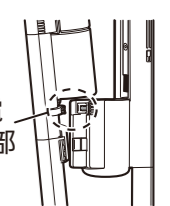
充電ランプ	
充電中	満充電
点灯(青)	消灯

- 充電時間は約70分です。
(室温やバッテリー残量によって) 変化します

- おねがい**
- クリーナーを充電台にセットしても、充電ランプが点灯しないときは、本体とパイプの接続部を充電台に押し込んでください。
 - クリーナーを充電台にセットするときは、手を挟まないように気をつけてください。
 - 長期間使用しないで保管するときは、電源プラグを抜いてください。



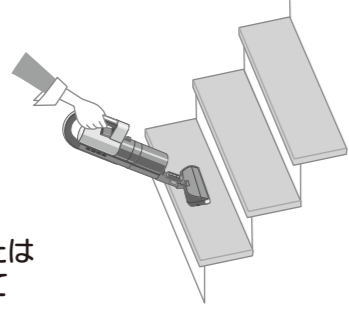
- お知らせ**
- 充電時間や運転時間はバッテリー残量や周囲の環境で変化する場合があります。
 - 充電中に本体や充電台が熱くなりますが、異常ではありません。
 - 充電完了直後は、本体・充電台・充電端子部が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。



上手なお掃除

- お部屋を整頓してからクリーナーを使用すると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。
 - お掃除の場所ごとに付属品を使い分けてお掃除しましょう。
 - エアブロー機能を活用すると、パワーブラシが入らない狭い場所のホコリやゴミなどを掃き出して取り除くことができます。
- デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。

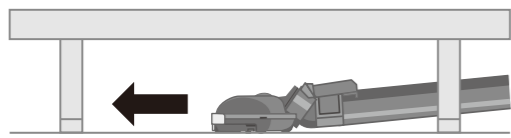
階段



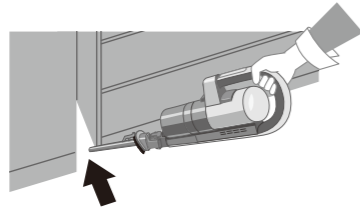
- パワーブラシまたは毛ブラシをつけて

ベッドやソファの下

- パワーブラシをつけて



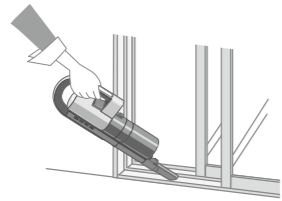
狭いすき間など



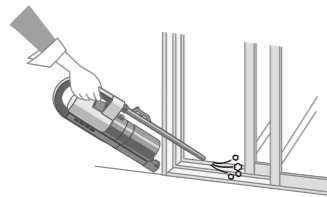
- 毛ブラシ+ロングノズルをつけて P13

カーテンレールやサッシレールなど

- 毛ブラシまたはサッシノズル(HC-JD2Bのみ)をつけて



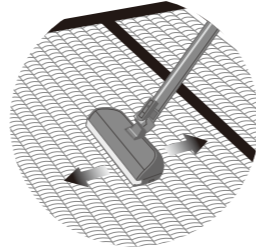
- ロングノズルをつけて、エアブロー機能でホコリを掃き出す P15



じゅうたん・たたみ・フローリング

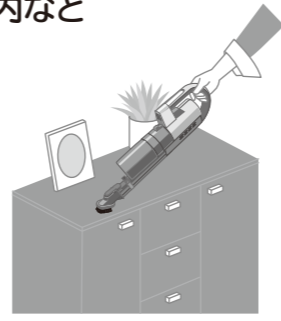
- パワーブラシでゆっくり目にそってかける

ブラシ自走機能により、軽い操作でお掃除できます。毛足の長いじゅうたんなど、吸いついて動かしにくいときは、吸込力「標準」でお掃除してください。



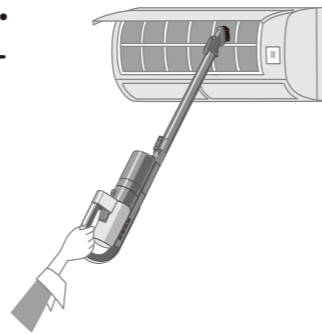
チェスト・机の上・車内など

- 毛ブラシをつけて



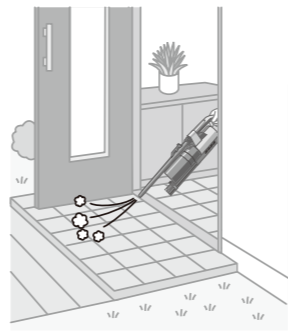
エアコン・照明器具・換気扇のフィルター

- 毛ブラシをつけて



玄関

- ロングノズルをつけて、エアブロー機能でホコリを掃き出す P15



ことができます。

車内・ソファなどのすき間など (HC-JD2Bのみ)

- ロングホース+サッシノズル P13 または サッシノズルをつけて



ふとんなどの寝具 (HC-JD2Bのみ)

- ふとんブラシをつけて
- ロングホースにふとんブラシをつけてもお掃除できます。 P13



- パワーブラシは床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
- パワーブラシで同じ場所をくり返しお掃除しないでください。
- パワーブラシは押しつけず、たたみの目やフローリングの目に沿ってゆっくり動かしてください。
〔車輪などで床面に跡がつく原因〕
(特にクッションフロアやひのき・杉などのデリケートな床面)
- ロングノズルやサッシノズル(HC-JD2Bのみ)の吸込口をふさいでお掃除すると、お知らせランプ(赤)が点滅することがあります。「標準」運転でお使いください。

- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面に跡がついたり、こすれて光沢に差が出たりすることがあります。
- お掃除中は、テレビ画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)
- パワーブラシを砂ゴミの上で使うと、床面に跡がつくことがあります。
- じゅうたんなど床面の種類によっては、パワーブラシと床面との摩擦により、衣類の着脱時に起こるような静電気がサイクロンボックスやパイプなどに発生する場合があります。(これはバッテリーから発生する電気ではありません)

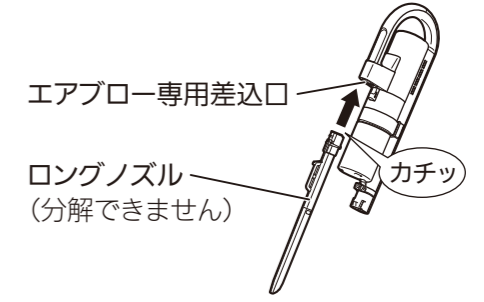
注意



クリーナーを壁などに立てかけない
〔転倒して、けがや床面などに傷がつく原因〕

エアブロー機能を使う

- ①ハンディの状態、エアブロー専用差込口にロングノズルを差し込む



- ②運転を始める



を押す

- お知らせランプ(橙)が点灯し、「自動」運転が始まります。
- 切換スイッチを押すごとに、「自動」「標準」「強」運転が切り替わります。 ※「自動」運転を選んだ場合は、「標準」運転と同じ吸込力で運転します。吸込力は自動的に変化しません。

- ③運転を止める



を押す

- お知らせランプが消灯し、運転が止まります。

- ④ロングノズルを引き抜く

- 吸込口から吸引しています。エアブロー機能使用時は、身につけている衣類などが吸い込まれないように気をつけてください。
- エアブロー機能を使うとホコリが舞い上がる場合があります。必要に応じて窓を開けたり、マスクを着用したりしてください。お部屋にホコリやゴミが残った場合は、クリーナーで吸い取ってください。

- こびりついた汚れは取れないことがあります。
- モーターを冷却した空気を利用しているため暖かい風が出ます。
- 次の場合は吹出風が弱くなります。ダストカップのゴミをすて、お手入れしてください。 P16~19
 - ダストカップにゴミがたまり過ぎている
 - プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしている

使いかた

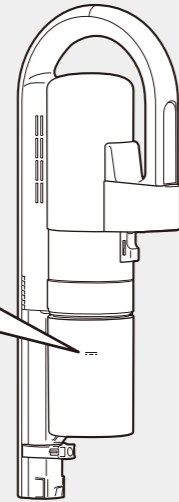
ゴミをすてる

ゴミすてラインを
超える前に、
必ずゴミをすてて
ください。

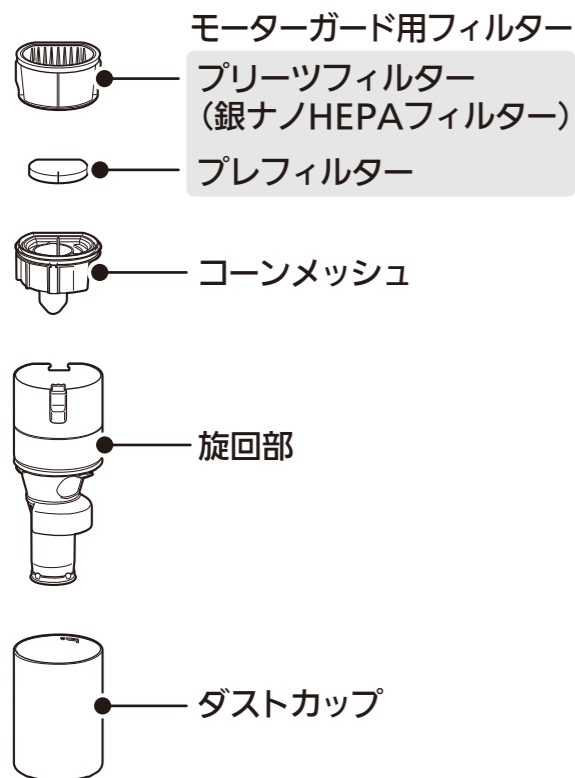
ゴミの種類により、
ゴミのたまる位置が異なります。

ゴミすてラインを超えてからも
ゴミを吸い続けた場合

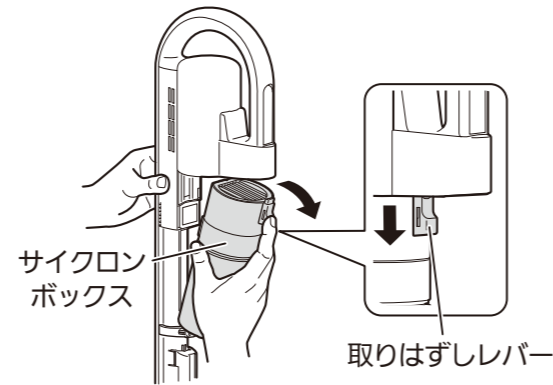
- 吸込力が低下する原因になります。
- サイクロンボックスのお手入れが必要になります。P18~19



サイクロンボックス



- 1** 本体を立てた状態で
サイクロンボックスをはずす
取りはずしレバーを下げながら、はずす

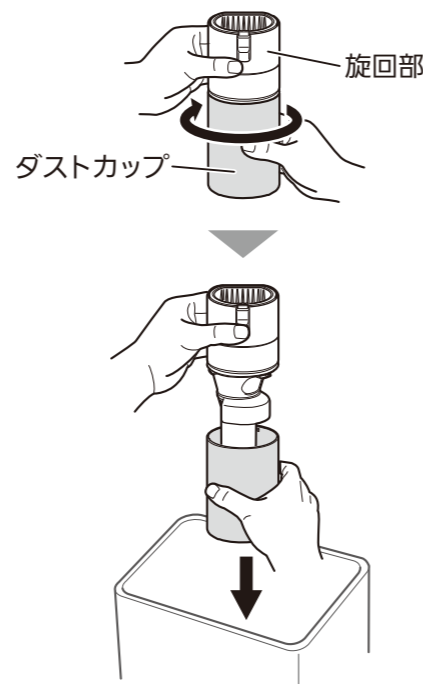


- 2** ダストカップをはずす

- ① サイクロンボックスを軽くたたく
(サイクロンボックスの内壁についた)
ホコリが落ちます



- ② ダストカップを矢印の方向に回し、
旋回部からはずす



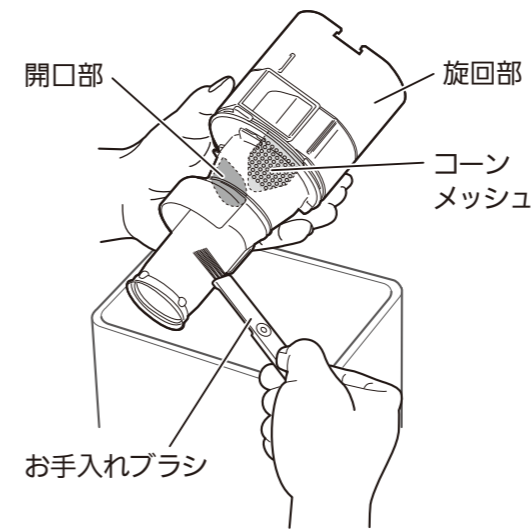
吸込力を持続させるために、お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。

- 3** ゴミをすてる

- ① ゴミをすてる



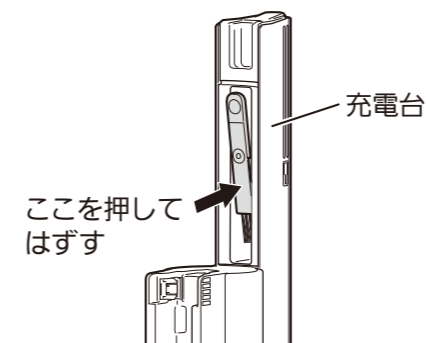
- ② 付属のお手入れブラシでゴミを落とす



おねがい
旋回部・開口部・コーンメッシュにゴミ
がからんだり、詰まっている場合は、
お手入れしてください。そのまま運転
を続けると、保護装置が働いて運転が
止まります。P26

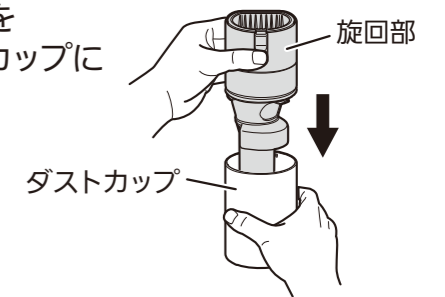
お手入れブラシ

- 付属のブラシ以外は使わない
- 使い終わったら元に戻す

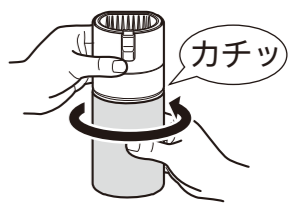


- 4** 旋回部をダストカップに
確実に取りつける

- ① 旋回部を
ダストカップに
入れる



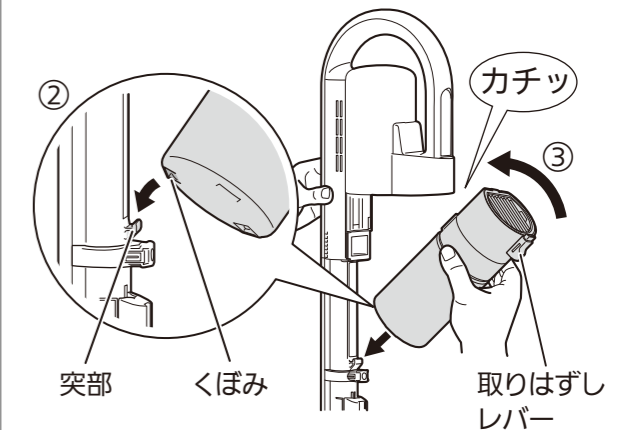
- ② 「カチッ」と音がするまで、
ダストカップを
矢印の方向に回す



おねがい
プリーツフィルター・プレフィルターが
はずれたときは、取りつけてください。P19

- 5** サイクロンボックスを
確実に取りつける

- ① プリーツフィルター・プレフィルターが
正しく取り付けられていることを確認する
- ② サイクロンボックス底部のくぼみを
本体の突部に差し込む
- ③ 「カチッ」と音がするまで押し込む



おねがい
本体にサイクロンボックスを取りつけ
られないときは、ダストカップが旋回部
に正しく取り付けられているか(手順4)
を確認してください。

使いかた

お手入れ

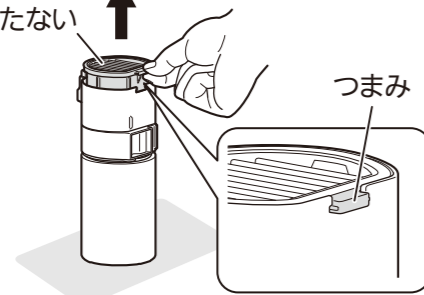
サイクロンボックス サイクロンボックスの部品は全て水洗いできます。

■お知らせランプ(赤)が点滅したとき P12、吸込力が弱くなったとき、充電してもすぐに運転が止まる時

1 ゴミやホコリを落とす

プリーツフィルター

- ①つまみを持ってはずす
フィルターを直接持たない



- ②新聞紙などの上で軽くたたいて裏面のゴミやホコリを落とす
(フィルターの奥にゴミやホコリが付着します)

パッキン(つまみ)を上にする



ゴミやホコリが出なくなるまで軽くたたく

おねがい

- お手入れブラシでこすらないでください。[プリーツフィルターが破れる原因]
- パッキンがはずれたときは、取りつけてください。

プレフィルター

- ①取り出す
なくさない
ここをチェック!

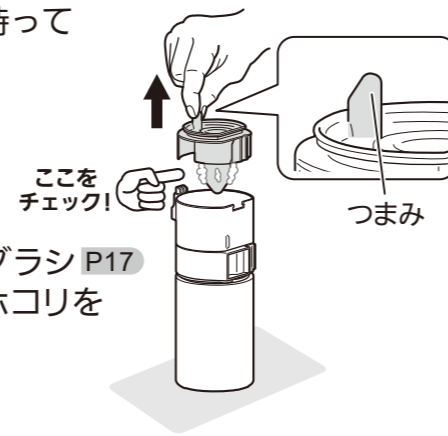


- ②お手入れブラシ P17でプレフィルター下面に付着したゴミやホコリを取り除く



コーンメッシュ

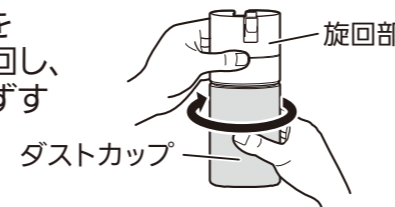
- ①つまみを持ってはずす



- ②お手入れブラシ P17でゴミやホコリを落とす

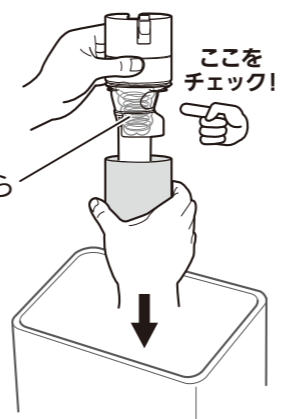
回転部

- ①ダストカップを矢印の方向に回し、回転部からははずす



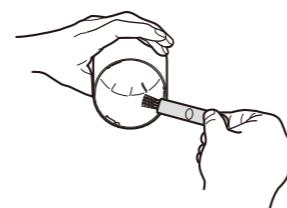
- ②お手入れブラシ P17でゴミやホコリを落とす

内部にゴミが詰まっていたら取り除く



ダストカップ

- お手入れブラシ P17でゴミやホコリを落とす



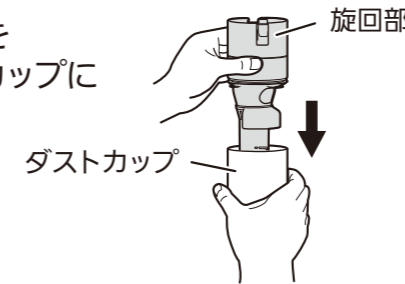
プリーツフィルターを“トントン”と軽くたたくことがポイントです。詰まったゴミやホコリが落ちて、吸込力が戻ります。



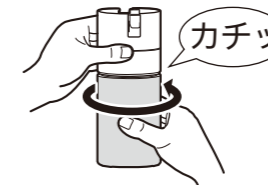
- 新聞紙などの上に置いて、サイクロンボックスをお手入れしてください。
- パッキン類ははずさないでください。

2 回転部をダストカップに確実に取りつける

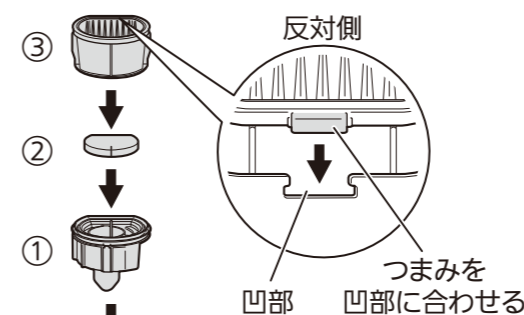
- ①回転部をダストカップに入れる



- ②「カチッ」と音がするまで、ダストカップを矢印の方向に回す



3 ①コーンメッシュ ②プレフィルター ③プリーツフィルターの順に取りつける



プリーツフィルター・プレフィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。

- プリーツフィルター・プレフィルターは消耗部品です。お手入れしても吸込力が弱い場合は交換してください。P31
- お手入れブラシは消耗部品です。消耗したら交換してください。P31

■水洗いするとき

各 부품のゴミやホコリを落としてから流水で洗い、陰干しで十分に乾燥させる

(十分に乾燥させないと、故障やにおいの原因になります)

- ①各 부품のゴミやホコリを落とす P18

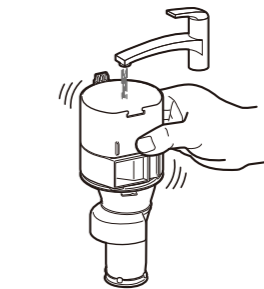
- ②水で洗う <プリーツフィルター>



- <プレフィルター> <コーンメッシュ>



- <回転部> <ダストカップ>



- ③5回以上振って、よく水を切り、軽くふく

- ④陰干しで約1日乾かす

おねがい

- 洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコール・たわしなどは使わないでください。
- お湯で洗ったり、つけ置き洗いをしたりしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥したりしないでください。[ヒビ割れや変形、変色の原因]

パワーブラシ

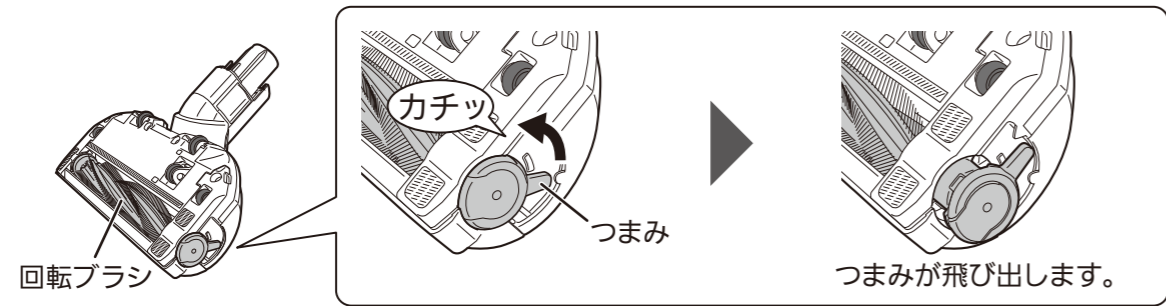


パワーブラシ本体は水洗いできません。
 (回転ブラシのみ水洗いできます)

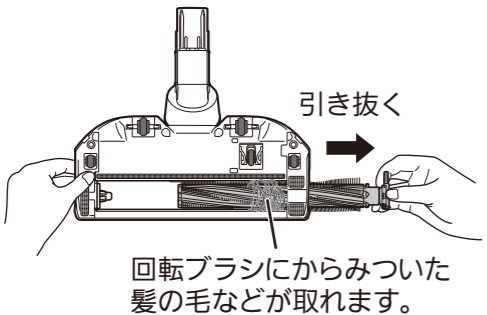
■お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

1 回転ブラシをはずす ※必ずパイプからはずして、お手入れしてください。

①つまみを矢印方向に回し、回転ブラシのロックをはずす



②つまみを持って、回転ブラシを引き抜く

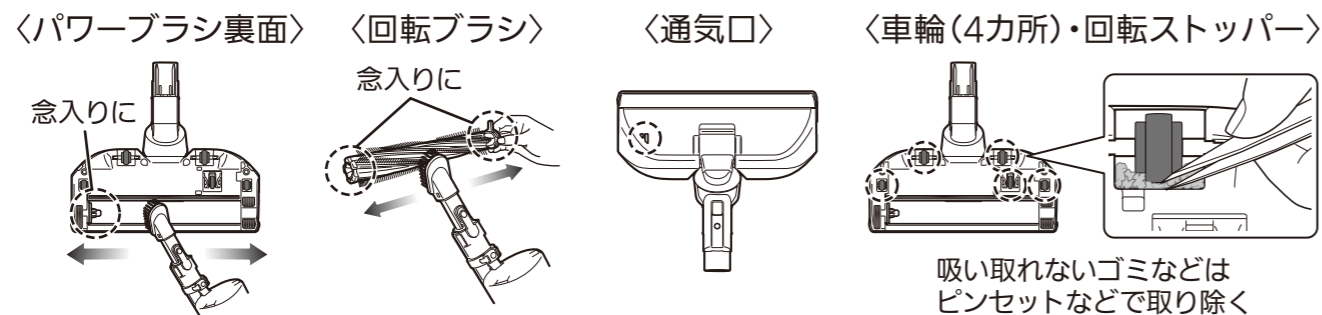


おねがい

- からみついた髪の毛などで回転ブラシが引き抜きにくい場合は、ハサミで切ってください。
- 回転ブラシをむりやり引き抜かないでください。[故障の原因]

回転ブラシの植毛を切らないようにしてください。

2 毛ブラシでお掃除する



●通気口にゴミがついたままだと、保護装置が働きやすくなります。

パワーブラシの保護装置について パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために保護装置が働いて、回転ブラシが止まる場合があります。

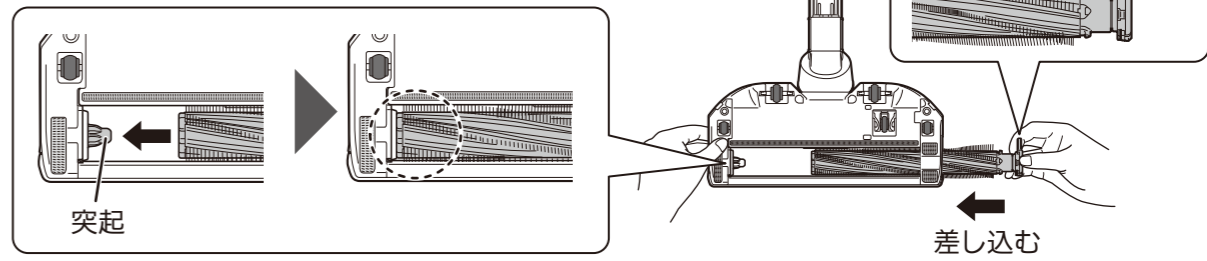
原因	直し方
<ul style="list-style-type: none"> ●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんをお掃除した ●パワーブラシをじゅうたんや床面に強く押しつけた ●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した 	①運転を止める ②約1分後に再度運転を始める P12
<ul style="list-style-type: none"> ●回転ブラシに髪の毛・異物がからんでいる ●通気口にゴミがたまってきたまま使用した 	①運転を止める ②パワーブラシをお手入れする



プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりした状態でパワーブラシを使うと、吸込力の低下やパワーブラシの故障の原因になります。プリーツフィルター・プレフィルターをこまめにお手入れしてください。P18~19

3 回転ブラシを取りつける

①回転ブラシの先端を突起に差し込む



②つまみをロックする



■水洗いするとき

回転ブラシを流水で洗い、陰干しで十分に乾燥させる

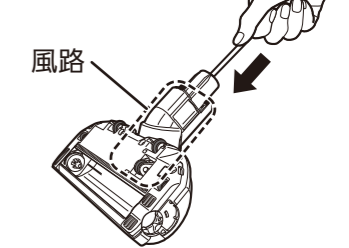
- ①水で洗う
- ②5回以上振り、よく水をきる
- ③つまみ側を下に向け、陰干しで約1日乾かす

おねがい

- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。[変形・変色・故障の原因]

■風路内にゴミが詰まったとき

回転ブラシをはずし、棒などでゴミを押し出す



●ゴミが詰まったまま運転を続けると、保護装置が働いて(お知らせランプ(赤)が点滅)、運転が止まる場合があります。

●回転ブラシは消耗部品です。摩耗したら交換してください。P31
 ●車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したら、部品交換が必要となります(有料)。その際は、ブラシをお預かりしての修理になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

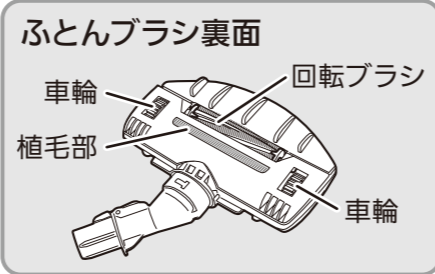
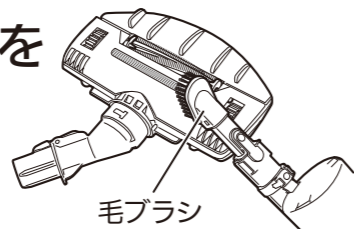
ふとんブラシ



ふとんブラシの部品は全て水洗いできます。

■ふだんのお手入れ

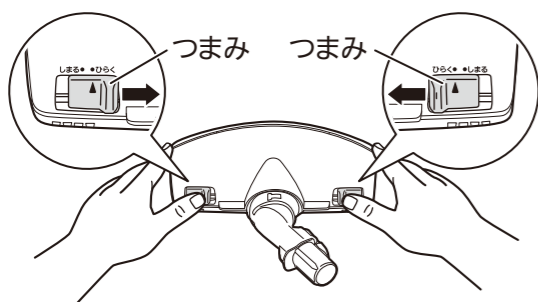
裏面全体のホコリやゴミを毛ブラシで吸い取る



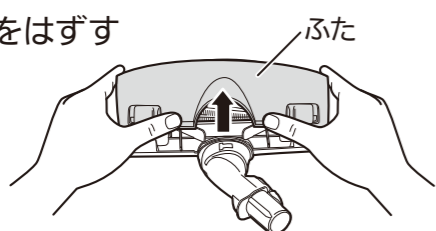
■汚れが気になったとき

1 ふたをはずす

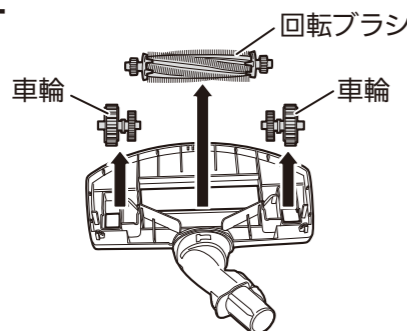
①つまみを「ひらく」までスライドさせる



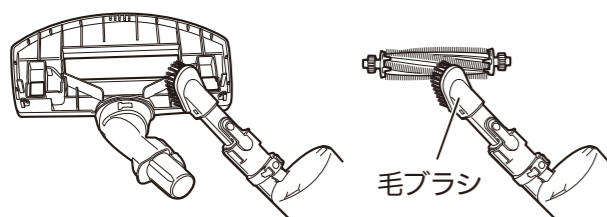
②ふたをはずす



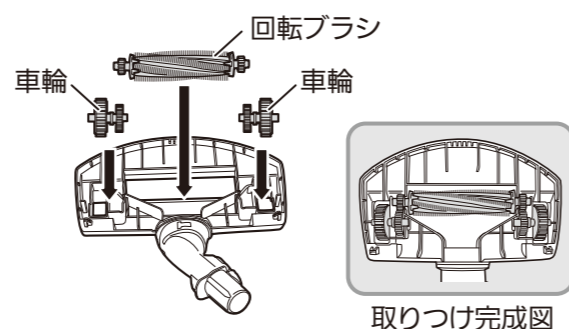
2 回転ブラシ・車輪(2個)をはずす



3 ゴミを毛ブラシで吸い取る

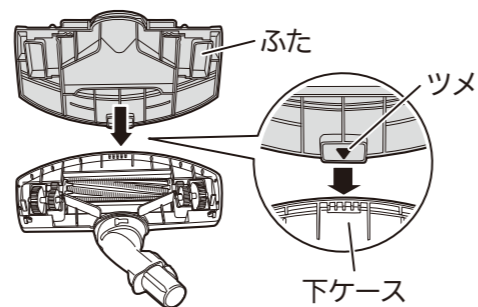


4 回転ブラシ・車輪(2個)を取りつける

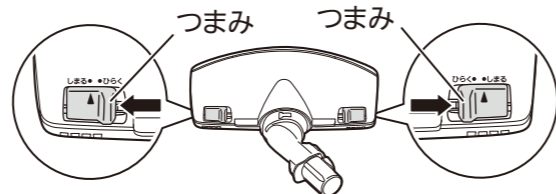


5 ふたを取りつける

①下ケース中央部にふたのツメ(▼)を入れてから、ふたを取りつける



②つまみを「しめる」まで確実に戻す



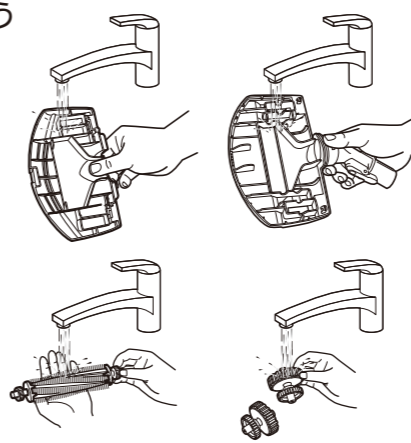
おねがい 前側にすき間がないかご確認ください。すき間がある場合は、確実に取りつけてください。[吸込力が弱くなる原因]

■水洗いするとき

各部品を流水で洗い、陰干しで十分に乾燥させる

(十分に乾燥させないと、ふとんが濡れる原因になります)

①水で洗う



②5回以上振って、よく水を切り、軽くふく

③陰干しで約1日乾かす

おねがい

- ふとんブラシは、必ず部品ごとに水洗いしてください。[ふとんブラシ内部に水が残る原因]
- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- 回転ブラシ・車輪に注油しないでください。[変形・変色・故障の原因]

本体



■汚れが気になったとき

かたくしぼった柔らかい布でふく

おねがい

アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。[変質や変色の原因]

- 回転ブラシ・車輪・毛ブラシは消耗部品です。摩耗したら交換してください。P31
- 植毛部が摩耗したら、部品交換が必要となります(有料)。その際は、ブラシをお預かりしての修理になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

充電台

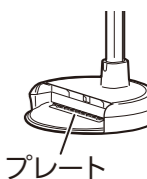


■汚れが気になったとき

かたくしぼった柔らかい布でふく

■月に1回程度

プレート周辺をかたくしぼった柔らかい布でふく(HC-JD2Bのみ)



おねがい

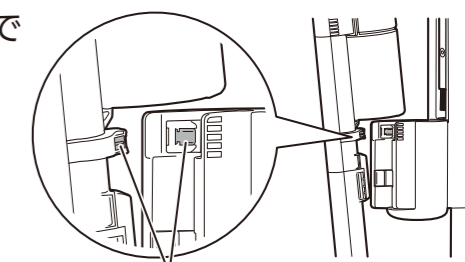
アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。[変質や変色の原因]

充電端子部



■充電ランプが点灯しないとき、または、ホコリや異物がついたとき

乾いた布で軽くふく



充電端子部

おねがい

- 水ぶきは、しないでください。
- アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。[充電端子部が腐食して、充電ができなくなる原因]

毛ブラシ・ロングノズル・サッシノズル



■汚れが気になったとき

流水で洗い、水分を切り軽くふいてから、陰干しで十分に乾燥させる



- ロングホースは水洗いできません。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

当社ホームページ「よくあるご質問 FAQ」もご利用ください。
<https://faq01.mitsubishielectric.co.jp/>



*サッシノズル・ロングホースはHC-JD2Bのみ付属

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ	
● 運転できない ● 運転が止まる ● 運転開始後、すぐに止まる	● バッテリー残量が少なくなっていますか。	▶ 充電してください。	P11	
	● 高温の使用環境(夏場の室内など)で連続して運転すると、バッテリーやモーターの加熱を防ぐために保護装置が働いて(お知らせランプ(赤)が点滅)、運転が止まります。涼しいところにしばらく放置してください。バッテリーやモーターが冷えて、保護装置が解除されます。			
	● プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。	▶ クリーナーの保護装置が働いています。ダストカップのゴミをすて、各部品をお手入れしてください。	P26 P16~19	
	● 吸込口・パイプ・パワーブラシ・ロングノズル・ロングホースにゴミが詰まっていますか。	▶ クリーナーの保護装置が働いています。ゴミを棒などで取り除いてください。	P26	
● ふとんや衣類の圧縮袋を使用していないでしたか。 ● ロングノズルやサッシノズルの吸込口をふさいでお掃除していませんか。	▶ 吸込口を密閉すると、本体に負担がかかり保護装置が働きます。ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。		P26	
	● サイクロンボックスを正しく取りつけていますか。	▶ 正しく取りつけてください。	P17	
● プリーツフィルター・プレフィルター・コーンメッシュ・旋回部を正しく取りつけていますか。	▶ 正しく取りつけてください。		P18~19	
	● サイクロンボックスにゴミがたまり過ぎていませんか。	▶ ダストカップのゴミをすて、各部品をお手入れしてください。	P16~19	
● プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。	▶ お手入れしてください。		P18~19	
	● 吸込口・パイプ・パワーブラシ・ロングノズルにゴミが詰まっていますか。	▶ クリーナーの保護装置が働いています。ゴミを棒などで取り除いてください。	P26 上記	
● 吸込力が弱くなった ● 運転音が大きくなった ● 運転音が変わる	● ネットフィルターがゴミなどで目詰まりしていませんか。	▶ お手入れブラシ P17 で取り除いてください。	ネットフィルター	
	● ロングホースにゴミが詰まっていますか。	▶ 取り除いてください。		
● バッテリー残量が少なくなっていますか。	▶ 充電してください。		P11	
	● 「自動」運転でお掃除中は、自動的に吸込力や運転音が変わります。異常ではありません。		P12	
「自動」運転中に吸込力が自動で変わらない	● パワーブラシを取りつけていますか。	▶ パワーブラシを取りつけているときのみ、吸込力を自動でコントロールします。	P12	

クリーナー

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
パワーブラシ 回転ブラシが回らない・回りにくい	● パワーブラシを床面から浮かせていませんか。	▶ 回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。	P8
	● 回転ブラシに髪の毛・異物がからんだり、通気口にゴミがたまったりしていませんか。	▶ パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。	P20~21
	● 毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんをお掃除していませんか。 ● パワーブラシをじゅうたんや床面に強く押しつけていませんか。	▶ パワーブラシの保護装置が働いています。一度運転を止めてから、約1分後に再度運転を始めてください。(パワーブラシを強く押しつけずに)操作してください。	P20
ごおい 排気のおい気になる	● サイクロンボックスにゴミがたまり過ぎていませんか。	▶ ダストカップのゴミをすて、各部品をお手入れしてください。	P16~19
	● プリーツフィルター・プレフィルターが汚れていませんか。	▶ お手入れしてください。	P18~19
	● プリーツフィルター・プレフィルター・ダストカップを水洗いした後、十分に乾燥させていますか。	▶十分に乾燥させてください。	P18~19
熱い 本体・本体排気風が熱くなる	● 夏場などは本体が熱くなることがあります。異常ではありません。		
	● モーターの熱により暖められた空気を排気しているため、熱く感じる場合があります。異常ではありません。		
充電してもすぐに運転が止まる	● サイクロンボックスにゴミがたまり過ぎていませんか。	▶ ダストカップのゴミをすて、各部品をお手入れしてください。	P16~19
	● プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。	▶ お手入れしてください。	P18~19
	● 低温(約5℃未満)の場所では充電できない場合があります。	▶ 約5℃~約35℃の場所で充電してください。	
充電時間が長い(充電ランプが消えない)	● 充電時間は本体の温度・周囲の環境で長くなる場合があります。(運転停止直後の充電・長い期間充電しなかったときなど)		
	● 低温の場所でお掃除すると、運転時間が短くなる場合があります。		
運転時間が短い	● 満充電にした後でも、電源プラグを抜いてから数日経過すると、運転時間が短くなる場合があります。	▶ 満充電にした後も、電源プラグを差したままにしてください。定期的に充電をします。	P11
	● バッテリーが劣化しています。	▶ バッテリーの交換をお買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。	P30
回転ブラシ 自動クリーニング機構が動かない(HC-JD2Bのみ)	● 運転後、本体を充電せずに放置していませんか。	▶ 充電してください。	P11
	● バッテリーが劣化すると動きません。	▶ バッテリーの交換をお買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。	P30
	● 本体を運転する前に、充電台にセットしていませんか。	▶ 本体を運転した後に、充電台にセットしてください。	P3・10
● 回転ブラシ自動クリーニング機構を働かない設定にしていますか。	▶ 働く設定にしてください。	P10	

ごんない

故障かな?と思ったら(つづき)

*サッシノズル・ロングホースはHC-JD2Bのみ付属

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
充電しても点灯しない (充電できない)	● 充電台の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。	▶ しっかり差し込んでください。	P10
	● 充電台にクリーナーを正しくセットしていますか。	▶ 本体とパイプの接続部を充電台に押し込んでください。	P11
	● 充電端子部を乾いた布で軽くふいてください。		P23
点滅(青) (充電/運転できない)	● 本体もしくは充電台の故障です。使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」に修理をご依頼ください。		P30
	● 回転ブラシに髪の毛・異物がからんでいませんか。	▶ パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。	P20~21
早点滅(青) (回転ブラシ自動クリーニング機構が動かない) (HC-JD2Bのみ)			
点滅(橙または緑)	● バッテリー残量が少なくなっています。	▶ 充電してください。	P11
	● サイクロンボックスにゴミがたまり過ぎていませんか。	▶ ダストカップのゴミをすて、各部品をお手入れしてください。	P16~19
	● プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。	▶ お手入れしてください。	P18~19
	● 吸込口・パイプ・パワーブラシ・ロングノズル・ロングホースにゴミが詰まっていますか。	▶ ゴミを取り除いてください。	P24
	● ロングノズルやサッシノズルの吸込口をふさいでお掃除していませんか。	▶ 「標準」運転でお使いください。それでも、点滅する場合は、各部品をお手入れしてください。	P18~19
● 高温の使用環境(夏場の室内など)で連続して運転すると、バッテリーやモーターの加熱を防ぐために保護装置が働いて(お知らせランプ(赤)が点滅)、運転が止まります。涼しいところにしばらく放置してください。バッテリーやモーターが冷えて、保護装置が解除されます。			

お知らせランプ

クリーナーの保護装置について (問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください)

バッテリーとモーターの過熱を防ぐために、クリーナーの吸込力が自動的に低下または停止します。クリーナーの吸込力が低下している状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。次の場合に保護装置が働きます。

- プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりした
- サイクロンボックスにゴミがたまり過ぎている (ゴミの種類によっては、ダストカップのゴミすてラインより少ない量でも保護装置が働くことがあります)
- 吸込口・パイプ・パワーブラシ・ロングノズル・ロングホースにゴミが詰まったまま運転した
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた
- 高温環境で運転した

この状態で使い続けると、故障の原因になります。

直しかた

- ① 運転を止める
- ② ダストカップのゴミをすてる P16~17
- ③ サイクロンボックスをお手入れする P18~19
- ④ 吸込口・パイプ・パワーブラシ・ロングノズル・ロングホースにゴミが詰まっていたら、取り除く P24
- ⑤ 涼しいところにしばらく放置する
→ 保護装置が解除されるまでしばらくお待ちください(時間は周囲温度によって異なります)。再び保護装置が働く場合は、③を再度確認してください。

- 以上のことをご調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 修理の際は、クリーナーと充電台をセットでお預かりします。お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご依頼ください。

バッテリーの交換を依頼する

バッテリーは消耗部品です。くり返し使用すると使用時間は徐々に短くなります。また、周囲温度・使用時間など、ご使用の条件により充放電回数(寿命)が短くなります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合はバッテリーの寿命です。バッテリー交換をご依頼ください。

バッテリー交換の際は、クリーナーと充電台をセットでお預かりします。お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご依頼ください。(有料) P30

バッテリー交換を依頼される前に知っておいていただきたいこと

資源有効利用促進法に基づき、使用済みのバッテリーは回収させていただき、一般社団法人 JBRCヘリサイクルを委託させていただきます。ご協力をお願いします。

お知らせ

- バッテリーの交換は、満充電 約3,000回*がめやすです。
- バッテリーの寿命は周囲の温度・使用頻度など、お使いの環境・条件などによって異なります。


*JEMA自主基準(HD-10)により測定。(試験方法: 周囲温度20℃±5℃、「強」運転にて、バッテリーが初期容量の60%に低下するまで満充電をくり返す試験)

危険 改造・分解しない [発熱・破裂・発火の原因] 禁止

製品を廃棄する(バッテリーを処分する)

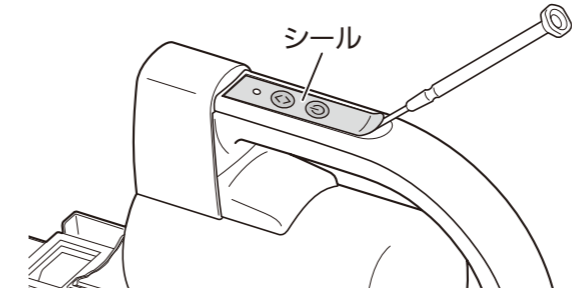
製品を廃棄するときは、以下の手順で本体内蔵のバッテリーをはずし、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。以下のホームページから全国各地のリサイクル協力店が簡単に検索できます。一般社団法人 JBRC ホームページ <https://www.jbrc.com>

<準備するもの>
小型マイナスドライバー・プラスドライバー・ビニールテープ (工具の取扱いに気をつけてください)

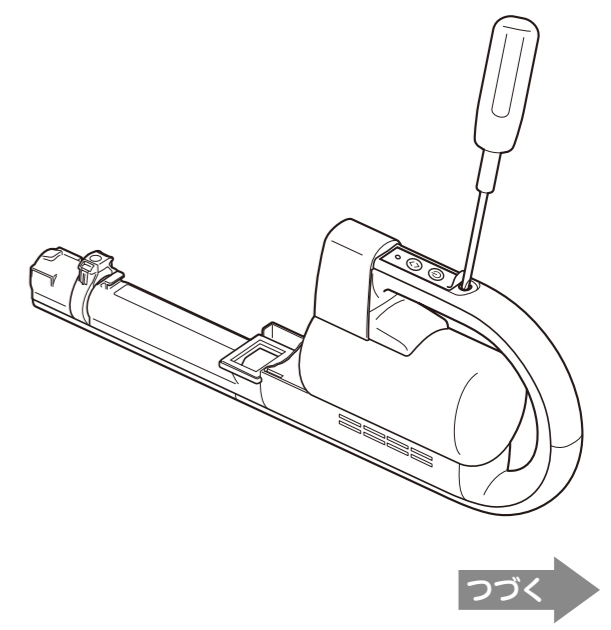
1 バッテリーを使い切る
本体操作部の  を押して運転しなければ、バッテリーを使い切っています。

2 サイクロンボックスをはずす P16

3 操作部のシールをはがす
小型マイナスドライバーをシールの下に入れて、シールをはがす



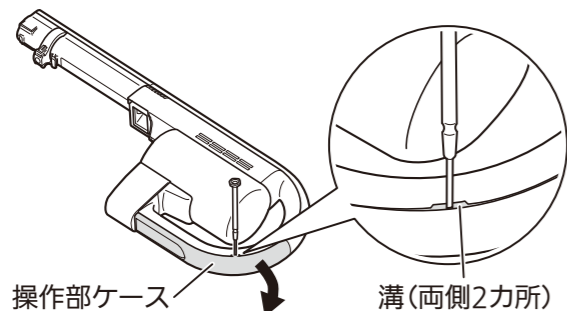
4 シール下のネジ(1本)をプラスドライバーではずす



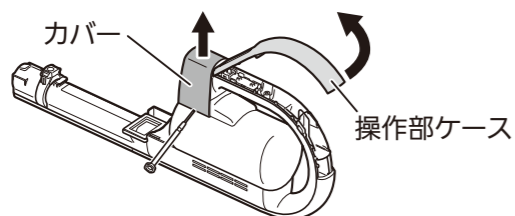
つづき

5 操作部ケース・カバーをはずす

①小型マイナスドライバーを溝(両側2カ所)に入れてツメをはずし、操作部ケースを上にあげる

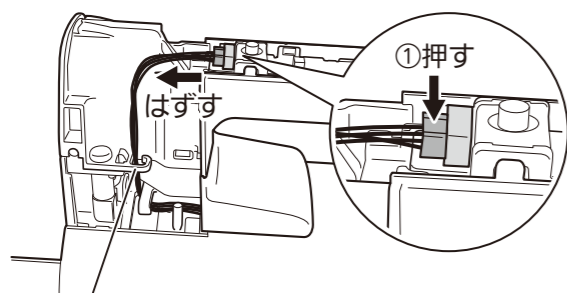


②小型マイナスドライバーをすき間(両側2カ所)に入れてツメをはずし、操作部ケース・カバーをはずす



6 基板のコネクターをはずす

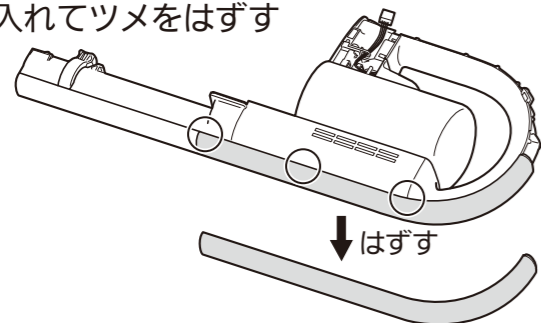
①コネクターのツメを押しながらはずす



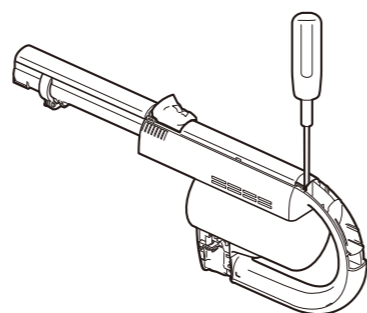
②リード線をフックからははずす

7 ハンドル下部ケースをはずす

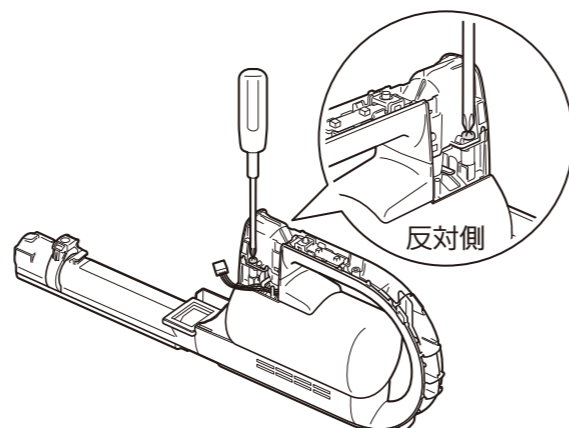
小型マイナスドライバーを溝(両側6カ所)に入れてツメをはずす



8 ネジ(1本)をプラスドライバーでははずす

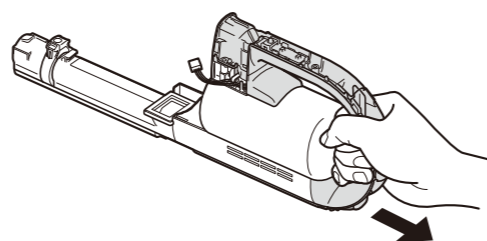


9 ネジ(両側2本)をプラスドライバーでははずす

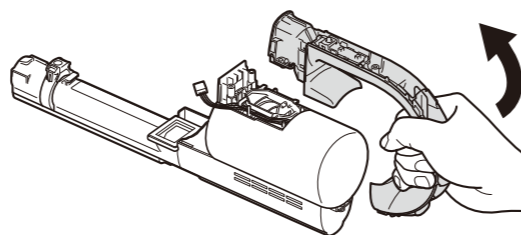


10 ハンドルをはずす

①ハンドルを手前に引く

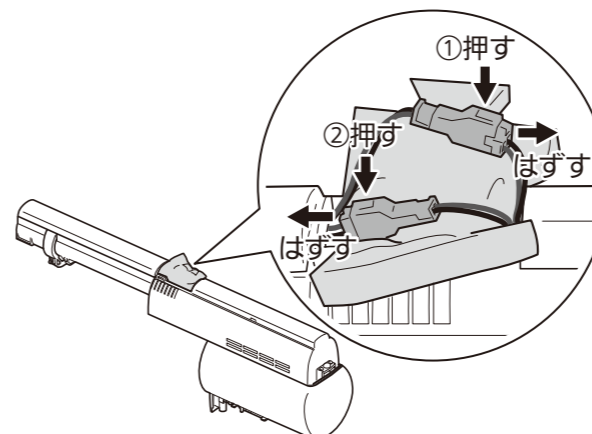


②ハンドルを上にあげてはずす

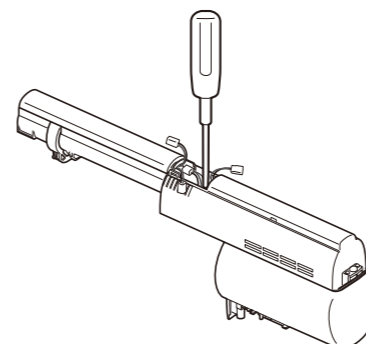


11 スポンジを開き、コネクター(2カ所)をはずす

コネクターのツメを押しながらはずす

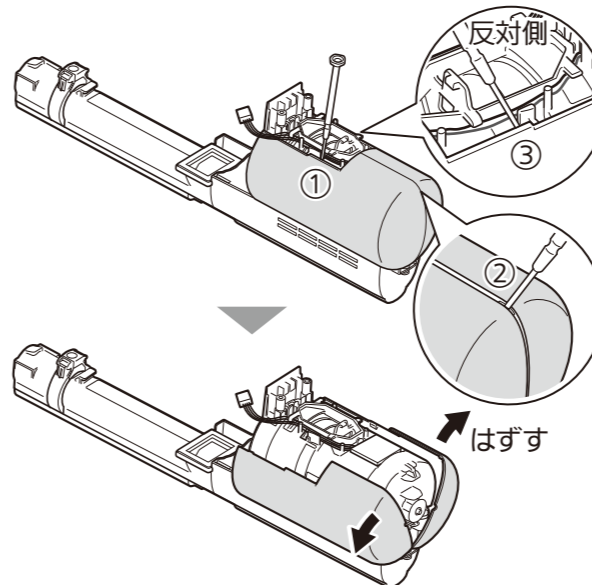


12 ネジ(1本)をプラスドライバーでははずす

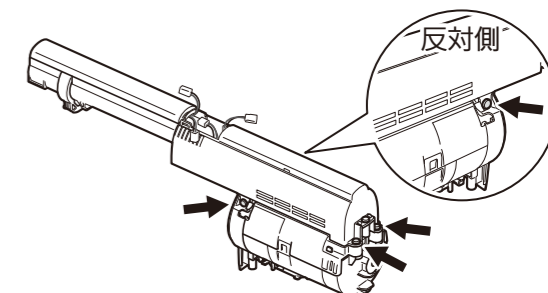


13 モーターケース(両側)をはずす

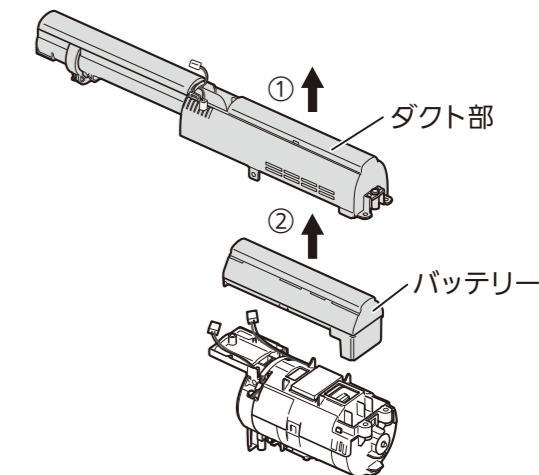
小型マイナスドライバーを溝(3カ所)に入れて、①～③の順番でツメをはずす



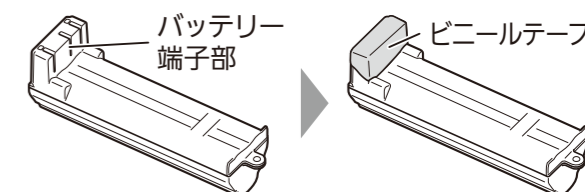
14 ネジ(4本)をプラスドライバーでははずす



15 ダクト部をはずし、バッテリーを取り出す



16 バッテリー端子部にビニールテープを貼る



おねがい

- バッテリー交換は、お客様ご自身ではできません。バッテリー交換をご依頼ください。P27
- 取りはずしたバッテリーは、本体に再度接続しないでください。
- 廃棄するときは、バッテリーを取りはずした本体を各自治体の規則にしたがって、処分してください。

<バッテリーのリサイクルにご協力ください>
不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。その場合、ショート防止のために必ず端子部にビニールテープなどを貼って絶縁してください。



Li-ion20

保証とアフターサービス

■保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年です。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。ただし、下記の部品は消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
バッテリー・ブリーツフィルター・プレフィルター・お手入れブラシ
<パワーブラシ>回転ブラシ・車輪・ふきブラシ・フェルト部
<毛ブラシ>
<ふとんブラシ(HC-JD2Bのみ)>回転ブラシ・車輪・植毛部

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このコードレススティッククリーナーの補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店が下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼される時は(持込修理)

- 「故障かな?と思ったら」(取扱説明書記載 24~26ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎている場合は、修理できないことがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
●技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。

- 部品代…修理に使用した部品代金です。

●修理部品は

部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

- 1.品名 三菱コードレススティッククリーナー
- 2.形名 HC-JD2B・HC-JM2B(いずれか)
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障の状況 (できるだけ具体的に)

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

消耗部品

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

ブリーツフィルター (銀ナノHEPAフィルター) 部品番号:M11 F01 260 	プレフィルター 部品番号:M11 F01 349 	お手入れブラシ 部品番号:M11 E11 183 	毛ブラシ 部品番号:M11 F13 409S 
パワーブラシの回転ブラシ 部品番号:M11 F36 490M 	ふとんブラシの回転ブラシ(HC-JD2B) 部品番号:M11 F46 490M 	ふとんブラシの車輪(HC-JD2B) 部品番号:M11 F46 111F 	

<抗菌について>

部品名	抗菌の確認試験機関名	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行なっている部品名称
ブリーツフィルター (銀ナノHEPAフィルター)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	99%以上	フィルター材に含浸	ひだ折り不織布
本体(HC-JD2B)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	塗料に抗菌剤を含有	ハンドル(外側)
			99%以上	プラスチックに練り込み	ハンドル(内側)
本体(HC-JM2B)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	ハンドル(外側・内側)
パワーブラシ	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	回転ブラシ 上ケース
			99%以上	プラスチックに練り込み	下ケース
			99%以上	植毛に塗布	植毛(橙色)
充電台(HC-JD2B)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	プレート
ふとんブラシ(HC-JD2B)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	ふた・下ケース 回転ブラシ
			99%以上	植毛に塗布	植毛(橙色)
ふとんブラシ(HC-JD2B)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	軟質材に練り込み	車輪(タイヤ部)

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル
0120-139-365 (無料)
いつもサンキュー 365日
■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-077-365 (有料)
FAX 0570-088-365 (有料)
フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)
パソコン・スマートフォン
www.melco.jp
2次元コードでも簡単にアクセスできます。

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-01-8634 (有料)
FAX 0570-03-8634 (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

K20A

長くお使いいただくために



プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりした状態でお掃除を続けると、吸込力の低下や本体・パワーブラシの故障の原因になります。
プリーツフィルター・プレフィルターをこまめにお手入れしてください。 P18~19

仕様

形名	HC-JD2B	HC-JM2B
電源方式	充電式リチウムイオンバッテリー	
充電時間	約70分 ※室温やバッテリー残量によって変化します。	
連続運転時間	自動:約10分~約40分/ 標準:約40分/強:約10分 (バッテリー初期・室温20℃・満充電の場合) ※ご使用方法や周囲の環境によって変化します。	
集じん容積	0.25L(ゴミすてラインまで)	
クリーナー質量	1.9kg(パイプ・パワーブラシ含む)	
クリーナー寸法	幅225×奥行190×高さ1005(mm)	
電源	入力:AC100V 50-60Hz 120VA 出力:DC26V 2A	
消費電力	60W	
待機時消費電力	0.8W ※本体充電完了後の消費電力です。	
充電台質量	2.4kg	
充電台寸法	幅270×奥行270×高さ817(mm)	
電源コードの長さ	1.8m	
収納状態寸法(クリーナーを充電台にセットした状態)	幅270×奥行270×高さ1020(mm)	
総質量(クリーナー・充電台含む)	4.3kg	
印刷物	保証書・取扱説明書	

形名	HC-JD2B	HC-JM2B
標準付属品	パイプ ○	パイプ ○
	パワーブラシ ○	パワーブラシ ○
応用付属品	毛ブラシ ○	毛ブラシ ○
	ロングノズル ○	ロングノズル ○
	ふとんブラシ ○	ふとんブラシ ○
	サッシノズル ○	サッシノズル ○
	ロングホース ○	ロングホース ○
	付属品収納袋 ○	付属品収納袋 ○
	お手入れブラシ(充電台装着品) ○	お手入れブラシ(充電台装着品) ○

○:付属あり -:付属なし

お客さま便利メモ (お買上げの際に記入されると便利です)

お買上げ販売店名	お買上げ日
電話 ()	年 月 日

愛情点検



★長年ご使用のコードレススティッククリーナーの点検を!

こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1